

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成28年3月31日(2016.3.31)

【公表番号】特表2015-513381(P2015-513381A)

【公表日】平成27年5月11日(2015.5.11)

【年通号数】公開・登録公報2015-031

【出願番号】特願2014-557685(P2014-557685)

【国際特許分類】

H 0 1 M 10/054 (2010.01)

H 0 1 M 10/0568 (2010.01)

H 0 1 M 10/0569 (2010.01)

H 0 1 M 4/58 (2010.01)

H 0 1 M 4/583 (2010.01)

H 0 1 M 4/38 (2006.01)

H 0 1 M 4/48 (2010.01)

H 0 1 M 10/058 (2010.01)

H 0 1 M 6/16 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 M 10/054

H 0 1 M 10/0568

H 0 1 M 10/0569

H 0 1 M 4/58

H 0 1 M 4/583

H 0 1 M 4/38 Z

H 0 1 M 4/48

H 0 1 M 10/058

H 0 1 M 6/16 A

H 0 1 M 6/16 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年2月8日(2016.2.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

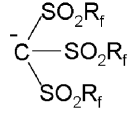
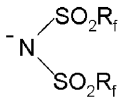
マグネシウムインターカレーション化合物を含む少なくとも1つの電極と、  
 酸化的に安定な溶媒に実質的に溶解されたフッ素化イミド塩又はフッ素化メチド塩を含む電解液と、を含み、

前記酸化的に安定な溶媒は、ニトリル基を含む、電気化学セル。

【請求項2】

前記電解液は、下記式：

【化 1】



又は

(式中、 $\text{R}_f$  基はそれぞれ独立して、F、又は 1 ~ 4 個の炭素原子を有する任意にカテナリ-酸素又は窒素原子を炭素鎖中に含有してよいフルオロアルキル基であり、

任意の 2 つの隣接する  $\text{R}_f$  基は、任意に結合して 5 ~ 7 員環を形成する) を有するアニオンを有する塩を含む、請求項 1 に記載の電気化学セル。

【請求項 3】

液体有機電解液を含み、約 40 を超える温度で動作させられる、請求項 1 に記載の電気化学セル。